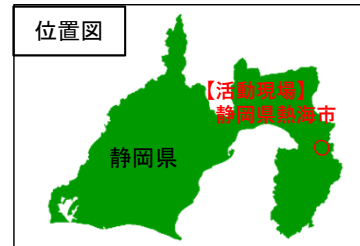


災害対策に必要な資機材の整備により効果的な救出救助活動等を実施(警察庁)

- 令和3年7月1日からの大雨では、静岡県熱海市における大規模な土砂崩れの発生などにより、死者26名、行方不明者2名等の被害が発生(令和3年10月4日時点)。
- 警察では、3年緊急対策により整備した、バックホウ、オフロード二輪車等を活用し、効果的な救出救助活動を実施。



バックホウ

事業	対策内容	事業費	対策期間
3年緊急対策	バックホウの整備	約2億円	H30~R2



【整備前】  
大量の土砂や材木を人力で撤去

【整備後】  
一度に撤去可能な土砂や材木の量が増加し、迅速な救出救助活動に寄与



オフロード二輪車

事業	対策内容	事業費	対策期間
3年緊急対策	オフロード二輪車の整備	約0.6億円	H30~R2



【整備前】  
四輪車がアプローチ困難な被災現場には徒歩で移動

【整備後】  
狭い山道等でも走行可能となり、迅速な情報収集等に寄与

